

満月紙芝居劇場

三味線紙芝居

花子 ~ Hanako ~

三味線紙芝居とは創作紙芝居をひとり語りと三味線で綴る小さな劇場です。

みなさん、ご存知でしょうか？

明治の頃 海を渡った踊り子花子

オーギュスト・ロダンの彫刻モデルにもなった女優

そんな日本人女性がいたことを・・・



原作：澤田助太郎著「ロダンと花子」
(中日出版社刊)より

脚本、語りと三味線：伊藤今日子
紙芝居制作：伊藤秀男

伊藤 今日子(いとう きょうこ)

三味線紙芝居「満月三味線劇場」主宰。おもに津軽を題材にした脚本を創作、津軽弁による語り口は独特の世界を創る。他にも名古屋弁を取り入れた脚本など、方言を重視。その他のパフォーマンスとして「津軽方言詩の朗読」、芝居の下座など。

元「名古屋おすめ歌舞伎」の役者。名古屋市立相生小学校和楽器クラブ講師。

<http://www.shamisen.com/mangetsu/>

日時 2012. 12. 2(日) 14:30開演 (開場14:10)

会場 Coming O-bird山田宅 052-627-5580

<http://homepage2.nifty.com/coming-o-bird/>

参加費 2000円

予約 tel/fax mail で必ずご予約願います!

※ 駐車場はいつもの空き地にお願いします。

